

10	5年「分数のたし算とひき算」	組	番
	単位分数を使って考えよう	名前	

まもるさんたちは、算数の時間に問題をつくって、話し合っています。

まもるさんは、次の問題をつくりました。



まもるさんの問題

ジュースが小さいパックに□<sup>リットル</sup> L ,  
 大きいパックに○<sup>リットル</sup> L 入っています。  
 合わせて何<sup>リットル</sup> L になりますか。



はなえさんとりょうさんは、この問題をみて、次のように言いました。

□や○には、整数、小数、分数  
 を入れることができます。  
 例えば、  
 □に $\frac{2}{7}$ 、○に $\frac{6}{7}$ を入れると…。



はなえさん

ジュースが小さいパックに $\frac{2}{7}$ <sup>リットル</sup> L ,  
 大きいパックに $\frac{6}{7}$ <sup>リットル</sup> L 入っています。  
 合わせて何<sup>リットル</sup> L になりますか。

$$\text{式 } \frac{2}{7} + \frac{6}{7} = \frac{8}{7}$$

答え (  $\frac{8}{7}$ <sup>リットル</sup> L )

それなら、□に0.2、○に0.6  
 を入れてもできるよ。



りょうさん

ジュースが小さいパックに0.2<sup>リットル</sup> L ,  
 大きいパックに0.6<sup>リットル</sup> L 入っています。  
 合わせて何<sup>リットル</sup> L になりますか。

$$\text{式 } 0.2 + 0.6 = 0.8$$

答え ( 0.8<sup>リットル</sup> L )



まもるさん

$\frac{2}{7} + \frac{6}{7}$ と、 $0.2 + 0.6$ の計算に共通していることは何だろう。



わたるさん

それはね、 $\frac{1}{7}$ や0.1を単位として考えると、

どちらも $2 + 6$ になることだよ。

例えば整数だと、 $20 + 60$ は、10を単位として考えると、

$2 + 6$ になるよね。



$\frac{1}{6} + \frac{1}{2}$ のように分母がちがっている場合は…。

そうか、通分すれば、 $\frac{1}{12}$ を単位として $2 + 6$ になるね。

つまりたし算は、整数でも、小数でも、分数でも、  
単位が同じものどうしを加える計算なのですね。



みきさん

(1) 次の計算は、何を単位にすれば $4 + 5$ で計算できますか。

にあてはまる数を書きましょう。

①  $\frac{4}{3} + \frac{5}{3}$ は、

を単位として考えれば $4 + 5$ になる。

②  $\frac{1}{5} + \frac{1}{4}$ は、

を単位として考えれば $4 + 5$ になる。

(2) 次の  にあてはまる式を書きましょう。

は、 $\frac{1}{21}$ を単位として考えれば $6 + 7$ になる。